

広報

なま

市民の友

第630号 毎月1回発行
2003年(平成15年)

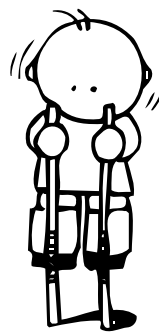
7月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎ 867-0111 ●印刷(協)丸正印刷

市の人口と世帯	
* ()内はうち外国人 2003(平成15)年5月末現在	
総人口	309,258(1,902)
男	149,640(955)
女	159,618(947)
世帯数	121,540(1,129)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	88,004
真和志	105,585
首 里	58,633
小 禄	55,134



プレーパークは あそびの宝庫



「何してるの?」がじゅまるの髪をチヨキチヨキとハサミで切っている女の子に聞いてみました。
「そめんを作ってるの...」

夢中になって遊んでいる子どもたちへ質問することは至難のワザ。ダンボールのお家で、ままごと遊びをしている子どもたちに、なんと質問しても知らんぷり。やっとの思いで聞けたひと言でした。
沖縄にプレーパークをつくる会(代表者山本隆)が主催する「プレーパークin首里」が5月31日(土)に首里金城町自治会の協力で行われ、多くの子どもたちで賑わいました。

プレーパークでは、子どもも大人も一緒に「土、火、水、木」を使って自由に遊ぶ、昔ながらのあそびを自分の責任のもとで楽しむことがルールです。

さまざまな遊びを通して、人と人、人と自然がふれあえる場所として、全国各地で広がっており、沖縄では今回がはじめてです。
プレーパークは、ダンボールで作った基地をはじめ、ハンモックやブランコ、竹馬にコマ、ケン玉、水鉄砲と遊びの宝庫。
子どもたちは飽きることなく、次から次へと新しいあそびに挑み、忙しく公園内を駆け回っていました。

主な紙面

- (2面) ごみゼロの日大作戦inなは
- (3面) 車窓に広がれみどりの屋上
- (4面・5面) 夏休みお楽しみJOHO
- (6面) NPO活動支援基金で16団体を助成
- (7面) 情報PACK

市長談 2 TAIDAN ④



おおしろ ひで あき
大城 英晃
(那覇市立識名小学校6年生)

コミュニティエフエムでパーソナリティーを務め、那覇市民特派員に応募。これまでラジオ広報「那覇市民の時間」で波の上ピーチ開きや那覇ハーリー取材。

翁長雄志市長 波の上ピーチ開きで突然、大城君からインタビュをされたので、とてもビックリしてね、いつもは上手に答えられるのに、私も緊張して答えることができませんでした。大城君はこういったお仕事に、なぜ、興味をもったのですか?

市長 総合的な仕事でしたいのだね。そうしたら、政治家も向いているかもしれないよ。大城 政治家はちよつと...。市長 魅力がないですか? 大城 なかなか、難しそうなので。

夢はラジオのプロデューサー

市長 なるほど、それで堂々としているんですね。「話す」ことができるというのは、将来に役に立つことが多いと思うので、たくさん知識を吸収してチャレンジしてください。

市長 それが、一番の予防策ですね。これからも、那覇市の市民特派員として期待していますので、よろしく願います。

大城 はい。あの、市長、質問をしてもいいですか? 市長 になったきつかけはなんですか?

市長 私の父が旧真和志市の市長だったので、小さい頃から政治というものを身近に感じていました。小学校4年生のときに、市のことを作文に書いたら、佳作をもらってね、それが嬉しくて私も市長になりたいなあと思ったのがきっかけですね。



本紙は「カラーバリアフリー」につとめています。お気づきの点がございましたらお寄せください。(秘書広報課 ☎862-9942)